

《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

特別支援学校のキャリア教育は、児童・生徒一人一人の実態に応じて、「自立と社会参加」を目指し、自分でできることを増やしていこうとする意欲や態度を育み、卒業後の生活を視野にいれ、自らの生き方を主体的に考え、自己実現を果たそうとする能力や態度を育成することを目指します。

会津支援学校ではキャリア発達課題として、社会形成能力（集団参加、協力・協働）を重視しています。以下のように、小学部から経験を積み重ねながら少しずつ向上させていきます。

今回は社会形成能力の一部の（集団参加、協力・協働）を取り上げます。

- 小学部 友達と協力しながら、落ち着いて集団活動に参加する。
- 中学部 自分の役割を果たしながら、友達と協力して集団で活動する。
- 高等部 協力・協働して、集団の一員として役割を遂行する。

（会津支援学校キャリア教育計画キャリア発達課題より）

<小学部>

運動会の競技種目で使用する大道具を制作しました。大型の制作物のため、みんなで協力しながら色を塗ったり貼り合わせたりしました。隅々まで隙間なく色を塗ることや、貼り合わせた物がすぐにはがれてしまわないように接着剤を多めに塗ることなどを友達と確認しながら制作しました。



制作が完了すると、「頑張って作ったよ。」「ていねいに塗りました。」などの感想が聞かれました。

運動会の練習や本番では、自分たちで協力して作った大道具を使用して、元気一杯に競技種目に取り組みました。

<中学部>

5月23日（水）に2学年校外体験学習で会津若松市立会津図書館に行ってきました。会津図書館に行ってきたことを色画用紙に写真を貼ったり文字を書いたりしながら振り返りました。制作するにあたり、絵を描く人、

文字を書く人、写真を貼る人と役割を決めて作業に取り組みました。生徒からは「字がうまくかけました。」「本がたくさんありました。」などの感想が聞かれました。



<高等部>

生徒一人一人が学校の一員であることを自覚し、学校生活をよりよくすることを目的に高等部生徒会総会を行いました。生徒会執行部と任命された2名の議長で運営をしました。今年度から質疑応答の場を総会中に設けたところ、疑問や要望などがあり、活発な意見交換が見られました。生徒会執行部への要望についての返答を考える時間では、「その意見いいですね。」と賛同するとともに、課題点を挙げると「生徒会のメンバーだけでは難しい。」「高等部みんなでルールを守れるように生活しよう。」など、意見を出し合い、返答内容をまとめることができました。

